

林退共に関するコメント状況

○適切に行われていると評価できる趣旨のコメント
 △事前回答により了解が得られたコメント
 ▲今後の具体的な検討が求められているコメント及び事前回答に了解を得られていないもの

資料 1 - 6

[] 内は、対応する基本方針の項目を示す。

番号	評価項目	各委員のコメント状況					検討課題
		A	B	C	D	E	
1	[I - 1 ~ 3] ○ 運用の目標 ・基本原則、運用の目的に基づき、運用の目標の達成に向けた運用の遂行が市場の状況を踏まえてなされているか	○	△	△	○	○	<p>< B 委員 > ●累積欠損金 1,409 百万円の解消に向け努力が必要。 (回 答) 累積欠損金解消計画に基づき、今後とも安全かつ効率を基本として、制度の健全性の向上に必要な収益の確保に努力してまいりたい。</p> <p>●委託運用のパフォーマンス状況において、外国債券がベンチマークを下回っている。 (回 答) 金銭信託の運用受託機関については、「資産運用の基本方針」に基づき定量評価に定性評価を加えて総合的に評価することとしております。定量評価については、複合ベンチマークとの比較に基づく超過収益率による評価を実施しているところです。</p> <p>< C 委員 > ●累積欠損金が増加した点は残念である。 (回 答) 累積欠損金の増加については、22年度決算は資産運用利回りが1.02%と予定運用利回りの0.7%を上回る収益を確保しております。しかし、事務費として交付されていた運営費交付金が22年度から廃止されたことから、事務費の削減に努めましたが、事務費の大半を給付経理が負担することを余儀なくされ、これが要因で累積欠損金が増加する結果となっております。今後は、24年度から予定されている「清退共と林退共の業務運営の一体化」によりさらに事務費を削減し、給付経理の負担軽減に努めることとしています。</p> <p>●マイナス値とはいえ、国内株式のパフォーマンスが良かった点は評価できるがそもそもこの規模で株式運用が必要か否かを再検討する必要がある。 (回 答) 基本ポートフォリオについては、当資産運用評価委員会の資料の2.基本ポートフォリオに記載がありますように、21年度決算を反映した内部要因(リスクバッファ)と新たな経済予測に基づく外部要因(期待リターン、リスク、相関関数)の見直しによる検証を行い、昨年12月開催の資産運用検討委員会に諮り委員からの助言を頂き、その助言により現行ポートフォリオを継続することとしたところであります。 なお、資産運用の基本方針において「基本ポートフォリオは毎年検証することとし、必要に応じて見直しを行う」としていることから、検証結果を検討委員会に諮り助言を得たうえで、必要に応じ見直しを行うこととしています。</p>

2	<p>〔Ⅰ－４〕</p> <p>○ 基本ポートフォリオ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本ポートフォリオに基づく資産配分がなされているか ・基本ポートフォリオの検証が適切になされているか 	○	○	○	△	○	<p><D委員></p> <p>●（評価委員会の範疇を超えますので単なる感想ですが・・・）基本ポートフォリオの見直しを実施しているが、リーマンショック後のこれほどの環境変化にも関わらず前回の資産配分比率とあまり変わらない、というのは現在の環境変化が短期的なものであると見ている為なのでしょうか。今般の環境変化は改めて基本ポートフォリオ自体を問うことになるのでしょうか（これは他の事業に関しても同様の感想です）。</p> <p>（回答）</p> <p>基本ポートフォリオは毎年度検証することとしており、22年度の検証については、外部要因の期待収益率については、現在の運用環境を踏まえ、今後5年間の経済予測等に基づき推計、リスク・相関係数については、過去10年間のヒストリカルデータから算出しています。今回採用した数値（外部コンサルタントに委託）は、5年前に採用した数値に比べ、期待収益率は各資産とも若干上昇、リスクについては、債券資産は低下、株式資産は上昇という傾向にありましたが、この数値を用いて効率的フロンティアを計算した結果、現行基本ポートフォリオは、効率的フロンティアに極めて近い組み合わせであることが確認できております。</p>
3	<p>〔Ⅰ－６〕</p> <p>○ 情報公開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資産運用に関する情報公開が十分に行われているか 	○	△	○	○	○	<p><B委員></p> <p>●引き続き積極的な情報公開の姿勢を保持されたい。（共通）</p> <p>（回答）</p> <p>今後とも情報公開に努めてまいりたい。</p>
4	<p>〔Ⅱ〕</p> <p>○ 自家運用の遂行</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本方針に定める基本的投資スタンスが遵守されているか ・リスク管理が適正になされているか 	○	○	○	○	○	
5	<p>〔Ⅲ－１〕</p> <p>○ 委託運用（金銭信託）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受託機関の選定・評価が基本方針に定めた基本に基づき適切に行われているか ・受託機関のシェア変更が基本方針に定めた基本に基づき適切に行われているか ・受託機関の資産管理・運用状況の把握が適切になされているか 	○	○	○	○	○	

6	<p>〔Ⅲ－２〕</p> <p>○金銭信託以外の委託運用（生命保険資産）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受託機関の選定・評価が基本方針に定めた基本に基づき適切に行われているか ・受託機関のシェア変更が基本方針に定めた基本に基づき適切に行われているか ・受託機関の資産管理・運用状況の把握が適切になされているか 	○	○	○	○	○	
7	<p>〔Ⅳ〕</p> <p>○（有価証券信託）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受託機関の選定・評価が基本方針に定めた基本に基づき適切に行われているか ・評価に基づき適切に払戻が行われているか ・受託機関の資産管理・運用状況の把握が適切になされているか 	○	○	○	○	○	
8	<p>〔Ⅳ〕</p> <p>○ 運用管理体制</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運用体制の整備・充実がなされているか ・資産運用委員会等の運営が適切になされているか 	○	△	○	○	△	<p><B委員></p> <p>●今後とも人材育成に努められたい。（共通）</p> <p><u>（回答）</u></p> <p>今後とも資産運用に係る知識の習得に努めてまいりたい。</p> <p><E委員></p> <p>●資産運用委員会と資産運用検討委員会の関係があいまいである。最終的には、どちらで決定するかをかき分ける必要があるのではないか。</p> <p><u>（回答）</u></p> <p>「資産運用委員会」は、運用の基本方針及び運用計画等余裕金の運用に関する重要事項を審議し、運用管理体制の強化と責任体制の明確化を図ることを目的として設置し、担当役職員で構成する委員会です。</p> <p>「資産運用検討委員会」は、基本ポートフォリオの作成等運用の基本的事項に関して外部の専門家の助言を得るための委員会です。</p> <p>ご指摘の基本ポートフォリオについては、資産運用検討委員会の助言に基づき、資産運用委員会において審議し、理事会で決議することとなっております。</p>